議会報告会報告書

開催日時	令和４年１０月２８日（金）午後３時３０分　　終了：午後４時３０分
開催場所	松任高校
対象団体	松任高校生徒（１、２年生）
参加人数	１７人
出席議員	リーダー：藤田政樹 山本佳裕、原　卓二、大屋潤一、北嶋章光、村本一則、西川寿夫
役割分担	司会：北嶋、開会・閉会挨拶：藤田、議会説明：村本 意見交換　Ａ班：西川・山本、Ｂ班：藤田・大屋、Ｃ班：村本・原

（意見交換）

議会や議員に対するイメージ

・会議ばかりしている。（Ａ班）
・関わる機会がないので何をしているか分からない。（Ａ、Ｂ班）
・市民のことを思って頑張っている。（Ａ班）
・予定が立て込んで忙しいイメージ。（Ａ班）
・裏方で市民を支えている。（Ａ班）
・堅くて真面目。怖くて接しづらいイメージ。（Ｂ班、Ｃ班）
・偉い人が集まって市民や税金について話をしている。（Ｂ班）
・年配者が多いので、若い人がもっといればよい。（Ｃ班）

住み続けたいと思うまちづくり

・住宅街の中（西新町付近）に街灯があるとよい。（Ａ班）
・帰り道の田んぼ（郊外のまち）が暗い。（Ａ班）
・道が狭くて自転車と車が交差するにも苦労するところがあり（北安田町）、道を広くしてほしい。（Ａ班）
・金剣通りの歩道の段差が急で自転車がパンクしたことがある。（Ａ班）
・子供にやさしいまちに住み続けたい。（Ａ班）
・食料品や日用品を購入できるスーパーや本屋が近所にあるとよい。（Ａ班）
・交通の便がもっとよければよい。（Ｂ班、Ｃ班）
・街灯が少ないのでもっと増えたらよい。（Ｂ班、Ｃ班）
・白山市は１８歳まで医療費が無償でごみ袋も無料なのでよい。（Ｃ班）
・美川おかえり祭りやほうらい祭りなど、地元の祭りをもっと広めてほしい。（Ｃ班）
・自転車道をつくってはどうか。（Ｃ班）
・都市化が進む中で白山市は自然が多くてよい。ごみ減量やリサイクル推進で自然が多くきれいなまちにしてほしい。（Ｃ班）
・高齢者や障害者などの福祉に税金をつかってほしい。（Ｃ班）

若者（自分達）がまちづくり（政治）に興味を持つためには

・松任まちなか商店街の活性化に関わっているが、そういったコラボレーションなどか

ら地域やまちづくりに興味がわくと思う。（Ａ班）
・町内会では高齢者が関わっていることが多いが、若者が入りやすい環境をつくることが大切だと思う。（Ａ班）
・学校でも総合学習の授業などでまちのことを調べて、知識と興味を高める教育をしたらよい。（Ａ班）
・政治の仕組みを分かりやすく解説したものをＳＮＳやユーチューブにあげてはどうか。（Ｂ班）

どうすれば（どうなれば）自分達は投票（選挙）に行くか
・学校内で投票できるようにしたらよいのではないか。（Ａ班）
・ネット投票ができるとよい。（Ａ、Ｂ班）
・ＱＲコード、ＳＮＳなどで政治家が政策をアピールしてはどうか。（Ａ、Ｂ班）
・選挙に興味がわかない。大事さが分からないので、教えてくれるとよいのではないか。（Ａ班）
・自分が興味を持っている分野について話をしていればその人に投票したい。（Ｂ班）

１８歳成人に対する思い
・メリットがあると思うが実感がない。（Ａ班、Ｂ班）
・詐欺や犯罪に巻き込まれる心配がある。（Ａ班）
・選挙権を持てる。（Ａ、Ｂ班）
・契約の自由について自覚を持てる。（Ｂ班）
・２０歳のほうが分かりやすい。（Ｃ班）
・ローンを借りられるのは高卒社会人にとってはよい。（Ｃ班）
・まだ早い気がする。（Ｃ班）

白山市議会だよりを読んでの感想
・議場の様子が見られてよかった。（Ｂ班）
・自分たちのことを考えてくれていたということを知ることができ、うれしかった。（Ｂ班）